

令和4年度 第76回全九州高等学校ボクシング大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針

大会参加に関する基本方針を下記に示す。

- 1, 大会中止の判断基準
- 2, 大会参加申込み及び出発までに
- 3, 大会参加基準について

1 大会中止の判断基準を以下に示す

ア) 開催地域（及び大分県）において、感染者数が著しく増えており、大会役員の招集や競技運営において著しく支障があると判断した場合、大会を中止する。

（大分県としての判断であるが、九州高体連理事会とも慎重な協議を図るものとする）

イ) 今大会は九州高体連主催の大会であるので、原則として大会中止の判断等は九州高体連理事会の決定を尊重する。

2 大会参加申込み及び出発までに、下記の件について確認しておくこと

ア) 各学校引率責任者は、大会参加申込みをする前に学校、保護者や部活動関係者に対し、感染者等が発生した場合のことを事前に相談し、また開催県までの迎えが必要となる場合があることを周知しておくこと。

イ) 全ての大会参加者は、医療機関や隔離施設、宿泊施設、自宅までの移動や輸送は各自又は引率責任者の責任で行うこと。特に感染者や濃厚接触者となった場合には公共交通機関やタクシーは利用できないため、移動手段を事前に想定しておくこと。

3 大会参加基準については下記のとおりとする（大会役員もこれに準ずる）

※出場校関係者…出場する選手、監督、引率者、コーチ、及び練習等を共に行う者全て

※感染疑い者…発熱（37.5℃以上）や風邪症状（咳、のどの痛み）、だるさや息苦しさ、味覚や嗅覚の異常など健康チェックシートのチェック項目該当者

ア) 大会参加日から15日前以前の期間において、出場校関係者に感染者、濃厚接触者または感染疑い者が発生した場合には、出場校関係者が保健所等から日常の行動が可と認められた場合、出場校関係者が今大会に出場することは差し支えない。

イ) 大会参加日および大会参加日から大会参加前2週間以内の期間に、出場校関係者内で感染者・濃厚接触者が発生した場合、感染者は参加を辞退する。濃厚接触者は感染から1週間後の役所が実施している抗原検査で陰性が証明できれば大会出場可能とする。なお感染者・濃厚接触者以外の出場校関係者については、全員が役所の実施している抗原検査で陰性判定された場合のみ、その出場校関係者は出場可能とする。

ウ) 大会参加日および大会期間中に、出場校関係者内で感染疑い者が発生した場合には、大会参加を辞退する。

エ) 大会期間中に、体調不良及び発熱、その他感染症疑いの症状がある場合は、速やかに学校長及び大会実行委員に連絡をとるとともに、速やかに大会辞退を決断するなど、感染拡大とならないよう最大限務めること。